

昨年四月十日田中政府の反動政策の犠牲として
勞働農民黨が解散され以来茲に十月、この間
舊黨本部では新黨準備會を組織して、荒れ狂ふ反
運動。亂の中々、極めて困難な新党の再組織運動
進みて來たが、本部の再組織運動の方針はともす
れば、非常を打撃を受けた味方の陣營の状勢を無
視して極左的傾向に陥り、特く結党期日を眼前
に迎え大十一月よりこの極左的方針は最高調
に達し、その結党はあたかも我々の共産黨でも作
かの如き最高度階級的態度。嚴守を強要し
支配階級に事更に解散の口実を與へる如き方針に出た。

かくて結党大會は元より新黨準備會までも解散
と化るに至つたが、この解散直後本部は更に極左
的左方針の下に大衆黨の組織運動を永久に放棄し
て政治的自由獲得労農同盟^{ナシ}の闘争團を組織し、
この運動方針は××黨が我々に明示したものであ
る。且つ機関紙上に於て言明してゐると共に、今後は
××党的合法性獲得こその大第一の使命とする
る二点の宣言に明示してゐる。
かくの如きヒスティリー的左無氣じみ大運動が、
現下の情勢の下に於て根本的を誤りである事は最